JAだよりおおがた
Ogata
7
JULY
2019 No.552

特集 第50回ＪＡ大潟村通常総会 04

今月の表紙 **大潟橋夕景**

数年前に撤去された大潟橋の吊り上げ部分に夕日が重なった時の写真。1989年８月15日のお盆に撮影したもので、30年前の風景に懐かしさを感じる。

吊り上げ部分は浚渫船（しゅんせつせん）など大型船が橋の下を通過する時、橋桁を吊り上げる装置であった。

撮影／大潟村写真クラブ　樋熊　正夫 さん

今月号の主な内容

02 あぐりプラザ情報・金融課よりお知らせ
03 女性部活動だより
06 営農だより
07 コメ記者熊野のコラム
08 整備課農機より・給油所より・フレミズだより・青年部活動報告と予定
09 理事会報告・職員人事
10 初めてのお誕生日・フォトニュース

みんなのよい食プロジェクト
JAグループ秋田キャッチフレーズ
いいねをいっぱい届けたい
JA大潟村

あぐりプラザ トクトク情報

★Friday SALE（金曜日特売）開催予定日

7月12日㈮・7月19日㈮・8月2日㈮

★ポイント３倍day開催予定日

7月24日㈬・8月8日㈭

★ポイント２倍day開催予定日

7月10日㈬・7月20日㈯・7月30日㈫

8月10日㈯ ※８月10日（土）はお盆特売期間中でさらにお得!!

★７月のあぐり特売開催予定日

7月25日㈭・26日㈮ の2日間

★日曜特売開催予定日

レジにて 全商品5%割引!!

7月14日㈰・7月21日㈰
7月28日㈰・8月 4 日㈰
8月11日㈰ ※８月11日（日）はお盆特売期間中でさらにお得!!

※当店ポイントカード提示のお客様に限ります。新規ポイント会員募集中!!（即日使用可能です。）
※一部除外品がございます。（テナント商品、雑誌、たばこ、市町村指定ゴミ袋 等）

☆お酒の宅配便始めました!!
お買い物時、お酒は重くて大変ですよね！当店ではお電話一本でご自宅までお届けします!
詳しくは、折込チラシをご覧ください!!

☆仮設トイレの中古品取り扱ってます！トイレに困る圃場にいかがでしょうか！

☆空調服取り扱ってます！熱中症対策にいかがでしょうか！

営業時間 午前９時～午後７時（日曜日も休まず営業しております） お問い合わせは生活課（45-2214）まで。

金融課よりお知らせ

「定期性貯金期日のご案内」「定期積金期日のご案内」発送終了について

（2019年10月31日作成分をもって発送を終了します）

このたびＪＡバンクでは、定期性貯金（定期貯金、定期積金など）のお取引をいただいているお客様に発送しております下記の御案内状につきまして、誠に勝手ながら、2019年10月31日作成分をもちまして、発送を終了させていただきます。

ご案内状でお知らせしている満期日などにつきましては、お手元の通帳、証書などでご確認いただきますよう、お願い申しあげます。

今後もお客様にご満足いただける商品・サービスの提供に努めてまいりますので、変わらぬご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

●●●発送を終了するご案内状●●●

■定期性貯金期日のご案内

対象商品	定期貯金、積立式定期貯金、譲渡性貯金
内　　容	満期日、中間利払日などのご契約内容
作成時期	原則として満期日、中間利払日の２か月前の月末

※発送を継続する先
- 法人・団体のお客さま
- 課税区分がマル優の口座をお持ちのお客さま

■定期積金期日のご案内

対象商品	定期積金
内　　容	満期日などのご契約内容
作成時期	原則として満期日の２か月前の月末

※発送を継続する先
- 法人・団体のお客さま

なお、「ＪＡネットバンク」をご契約のお客さまを対象に、ご案内状と同様の内容をＥメールで受け取ることができるサービスを2019年11月頃開始予定ですので、この機会にぜひ、ＪＡネットバンクのご利用をご検討いただきますようお願い申し上げます。

ＪＡネットバンクのお申込みはこちらのページから

※パソコンやスマートフォン、携帯電話（ガラケー）からでも「振込・振替」、「定期貯金残高照会・預入」、「住宅ローンの繰り上げ償還」などができる便利なＪＡネットバンクは、ＪＡ大潟村ホームページのトップにある「ＪＡネットバンク」のページからお申し込みできます（貯金窓口でもお申込みいただけます）。

詳しくは金融課（45ー3018）までお問い合わせください。

※家族の健康は休みます。

第420号

女性部「活動だより」

☆これからの行事予定

◎７月19日　秋田県ＪＡ女性大会･家の光大会(秋田市)
◎７月30日　野菜栽培講習会
◎８月２日　役員会　午前９時　ＪＡ会館
◎８月16日　盆踊り
◎８月23日　県婦人会大会
◎９月上旬　移動研修

★せっけん作り活動グループ

◎第１回　マルセイユ石けん・椿石けん＆お掃除スプレー作り

オリーブオイルを使った本格マルセイユ石けんと椿油を使った少しぜいたくな石けんを作ってみませんか？どちらも肌に優しく洗い上がりしっとりな石けんです。

もう一つは天然素材・身近な材料でお掃除スプレーを作ります。普段のお掃除に大活躍します!!

【日　時】７月23日(火)　石けん作り（型入れまで）　９：00～15：00
８月５日(月)　型出し・カット＆スプレー作り　９：00～11：00
【場　所】公民館　調理室
【材料費】1,500円
【定　員】10名
【持ち物】マスク・ゴム手袋・長袖シャツ（ある方はめがね）
汚れてもいい服装でお願いします。
【申込締切】7月16日(月)
【申込先】生活課　木村さん(45－2214)
または一箭薫(090－4040－1130)まで

★野菜栽培講習会のお知らせ

【日　時】7月30日(火)　午前９時から
【場　所】ＪＡ会館２階

秋蒔き野菜、玉ねぎ、ニンニク他。営農支援課宮国氏より教えていただきます。

どなた様でもおいでください。実際に栽培してみるとわからないところが出てきますよね。そんな疑問も解決するかも。　（栢森慶子記）

★野菜栽培活動グループからのお知らせ

◎体験募集　じゃが芋の収穫

【期　日】８月４日(日)
【時　間】午前9：00～10：00
【場　所】干拓博物館裏の畑
【持ち物】手袋　帽子　タオル　じゃが芋を入れる袋　飲み物

【参加費】女性部員　無料
その他のみなさんはお１人でもご家族でも　500円
どなたでも参加できます。夏休みの子供さんと一緒にいかがでしょうか？
（雨天の場合延期します。）

【参加申し込み先】
栢森慶子　090－2607－6911
もしくは　生活課　木村　45－2214

（三村敏子記）

★盆踊り大会、今年も参加の予定です

参加はもちろん、仮装のアイディアも募集します。役員・執行部までお願いします。

楽しくをモットーに、盆踊り大会を盛り上げたいと思います。たくさんの方のご協力、よろしくお願いします。　（山本嘉子記）

★研修旅行について

９月上旬、県南方面を予定しています。今回は日帰りです。

研修内容は検討中ですが、充実した研修にしたいと思います。多くの参加をお待ちしています。

（伊藤尚子記）

★活動報告と各種会議報告

◎サルビア植栽（農地・水・環境保全事業）（６月11日）

フレミズさんと一緒に大潟富士周辺と経緯度交会点の２ヶ所にサルビア約700本を植えました。

シルバー人材センターの方々が事前に準備を整えてくださっていたのでわいわいガヤガヤ楽しくあっという間に作業を終えました。ぜひご覧ください。　（宮川清子記）

特集

第50回 通常総会

～剰余金処分案など全議案を可決～

議長の丹野敏彦氏(写真右)と相馬時博氏(同左)

来賓の髙橋浩人村長

あいさつする小林肇組合長

6月27日、ＪＡ会館大会議室で第50回通常総会を行いました。当日の出席状況は、正組合員1，０６６名のうち本人出席46、委任状０、議決権行使書９０９となりました。

議案は「第50年度事業報告及び剰余金処分案の承認の件」など9議案と付帯決議で、審議の結果全て可決となりました。

開会のあいさつで小林肇組合長は昨年度を振り返り、①第30回ＪＡ大会において全県１ＪＡをめざす組織再編に取り組むことを決議したこと。②合併に参加するためにどのような課題や費用支出があるのか情報収集に力を入れ、単独で生き残る方法も探りながら組合員と積極的に検討し議論していくこと。などについて述べました。

また、たまねぎ乾燥・貯蔵・調整施設が完成したことにふれ、①県内スーパーへの販売強化を積極的に行い、農家手取りの確保に努めること。②早期に栽培体系を確立し、１００ha規模の産地になるよう、県と村から協力をいただきながら指導員の普及及び指導強化を図ること。などについて述べました。

来年創立50周年を迎えるに当たり、ＪＡとは何なのか、という基本的な意識が時代の変化により薄れつつあることから、ＪＡ大潟村としての理念の再構築を図り、組合員とＪＡとのつながり強化のため、様々な記念事業を企画していきたいと述べました。

最後に、総合口座改革、店舗の赤字に対する対応など、役職員一丸となって全力で取り組むことを表明しました。

議長には丹野敏彦氏（東２の３）と相馬時博氏（西２の３）が執行部一任で選出されました。両氏の進行で審議が行われ、全てが可決されました。

ＪＡ大潟村では令和元年度の事業重点項目を次ページのとおり掲げ、組合員の皆様の営農と生活を守ることを理念として今後も役職員一同努力してまいります。ＪＡの情報はホームページ（https://www.ja-ogata.or.jp/）でも随時発信しておりますので、ぜひご覧ください。

ご参加ありがとうございました

提出議案及び報告事項

報告事項

1．第50年度（平成30年４月１日から平成31年３月31日まで）貸借対照表、損益計算書及び注記表の内容並びに全国監査機構の監査報告及び監事の監査報告の件
2．ＪＡバンク基本方針の一部変更の件

議　案

第１号　第50年度事業報告及び剰余金処分案の承認の件
第２号　定款の一部変更の件
第３号　定款変更に伴う監事監査規程の全部廃止の件
第４号　事業計画の設定の件
第５号　中期経営計画（令和元年度～令和３年度）の設定の件
第６号　会計監査人の選任の件
第７号　学識経験役員の選任の件
第８号　員外監事の選任の件
第９号　理事及び監事の報酬に関する件

付帯決議

1．決議事項中、行政庁の認可、承認等を必要とするものについて、総会決議の内容を変えない字句等の変更は理事会にご一任願います。
2．年度途中で、事業計画の一部について軽微な変更を要するに至ったときは、理事会で当該計画の変更ができることをご承認願います。

その他

総会参考書類並びに決算書類（貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び事業報告並びに附属明細書）に修正が生じた場合は、インターネット上の当組合ホームページ（https://www.ja-ogata.or.jp/）に掲載させていただきます。

〈スマート農業に向けた現場対応〉

ＧＰＳレベラー等の機器調整、ドローン操縦士および整備士の資格取得の検討

〈高収益作物の生産振興〉

たまねぎの産地化に向けた栽培技術と一貫した機械化の確立、水稲育苗後のハウス利用を推進し農地の有効利用と所得向上、園芸団地の有効利用に向け取り組む（たまねぎ圃場巡回）

令和元年度 事業重点項目

1 指導・販売事業

（営農支援課）

1. 高収益作物の生産振興
2. 試験研究事業への取組
3. 安全・安心農産物の生産振興
4. 営農支援体制の充実
5. 後継者の農業技術向上への取組

（生活課・生活指導）

1. 高齢者福祉対策
2. 健康管理対策
3. 組織活動の強化
4. エコ運動の推進

2 購買事業

（生活課・店舗）

1. 経営改善と今後の店舗運営の見直し
2. 利用者サービスの向上
3. 従業員教育の徹底

（生活課・コンビニ）

1. 売上データの有効活用
2. 利用者サービスの向上
3. 従業員教育の徹底
4. 店内外設備の保守修繕および更新

（資材課）

1. トータル生産コスト低減への取組
2. 多様化する需要への対応

（給油所）

1. 農業生産コスト低減への取組
2. 燃料の安定供給の確立
3. 利用者ニーズに応える事業推進
4. 施設等の維持管理

（整備課・農業機械）

1. 整備業務体制の充実
2. 相談機能の強化
3. 農業機械による農作業事故撲滅の取組
4. スマート農業に向けた現場対応
5. 施設の維持・管理

（整備課　自動車）

1. 整備業務体制の充実
2. 低コスト化に向けた相談機能の強化
3. 事故車受付時の関係部署との連携強化

3 信用・共済事業

（金融課）

1. ＪＡバンク中期戦略に基づく事業展開
2. 利用者基盤の拡充・再構築
3. 人材育成の取組

（経営課）

1. 農業経営の改善・支援に係る充実強化
2. 農業関係資金の対応力強化
3. 収益の確保
4. 相続相談に向けた対応

（審査課）

1. 審査体制の充実
2. 内部牽制機能の強化
3. 広報活動の充実

（共済課）

1. 契約者数の確保に向けた保障提供の強化
2. 共済事業として地域活性化に貢献する取組の強化
3. 共済事業の契約者対応力の強化および健全性の向上

（企画課）

1. 特産品・ＪＡ宣伝活動
2. 組合員研修・ＪＡまつり・座談会の充実
3. ＪＡ大潟村創立50周年記念事業に向けての取組
4. コンビニ用地活用に向けての取組

4 総務

（総務課）

1. 内部統制の取組
2. コンプライアンス態勢の確立
3. 県１ＪＡに向けた取組
4. ＪＡ自己改革の取組
5. 働き方改革への対応
6. システム対応

〈ＪＡ自己改革の取組〉

農業者所得増大・農業生産拡大・地域社会への貢献、ＪＡにおける取り組みや近況報告（対話運動）等の実施に取り組む（組合員説明会）

〈共済事業として地域活性化に貢献する取組の強化〉

「アンパンマンこどもくらぶ」活動による次世代・子育て世代層との絆づくり

営農だより

「レポート」～農業用ドローン活用の現場から～

ＪＡでは2018年度、将来の機械化・近代化農業による大潟村農業振興を目的として、農業用ドローンを取得した組合員を対象に取得費用の一部助成を行い、３台のドローンが導入されました。

導入されたドローンが実際にどのように活用されているのか報告します。

今回（６月３日）取材したのは…

高森　優樹さん(33歳) 作物：水稲25ha

五十嵐雅敏さん(33歳) 作物：水稲20ha

１台のドローンを共同購入するとともに、２人で操縦免許を取得し、お互いの圃場でドローンを使った農作業を行っています。

●どのような作業にドローンを利用しましたか

水稲除草剤「銀河１キロ粒剤」を田植え後から散布し、今日で３回目です。

高森さんと五十嵐さんは、２人１組体制で作業を行います。高森さんの圃場では、①オペレーター（ドローンを操縦する係）、②農薬の補充と、バッテリー交換をする係、をどちらも高森さんが担当し、③ナビゲーター（圃場の反対側から「10m、5m、ターン」とトランシーバーを使用してオペレーターに合図する係、を五十嵐さんが担当します。五十嵐さんの圃場では、役割を逆にします。

●今後はどのような作業に利用する予定ですか

除草剤散布の他に、追肥（粒剤）も行う予定です。ただし、肥料は吸湿性が高いため、うまく散布できるかどうかは実際に行ってみないと分かりません。

8本のバッテリーを所有し、今回の作業（2.6ha、1時間5分）では２本ずつ、計３回交換しました。
軽トラックの荷台に発電機と充電器セットを積んで充電しています。直射日光が当たるとバッテリーの充電時間が長くなってしまうため、気休め程度ですが傘で日よけしています。通常、１回の充電時間は約30分です。

●ドローンを共同購入しようと思ったきっかけは

労力の軽減を図るためにドローンの購入を検討しましたが、１台当たりの価格が高額なため、共同購入して２人で使用することにしました。

●実際にドローンを使用した感想は

（高森さん）作業回数を重ねるごとに慣れてきて、作業時間が短縮しています。今回は2.6haの除草剤散布が１時間５分で完了しました。

私たちは２人１組で作業しているので、ドローンを操縦する係が、農薬の補充とバッテリーを交換する係を兼ねています。しかし、より効率的に作業するのであれば、やはり３人１組で行うのが好ましいと思います。

自分の圃場のもう半分では、水稲除草剤「銀河フロアブル」を手で散布する作業も行ってみました。ドローンで粒剤散布した時と比較したところ、労力と所要時間に差はありませんでした。しかし、圃場に藻や表層剥離が発生している状態なので、ドローンで真上から粒剤を落としたほうがより効果があるのではないかと期待しています。

（五十嵐さん）ドローンは、機体の購入費用も高額ですが、維持するための費用もかなりかかります。そのため、自分たちの圃場で使用するだけでなく、ドローンを使った受託作業を行うことにより、このようなランニングコストを補っていくための計画を立ててみました。

１年目の今年はまず、作業回数を重ねて人並みにドローンを使用できるようにし、早ければ来年からでも農作業の受託を行いたいです。

～今後も、農業用ドローン活用の様子を順次報告する予定です～

コメ記者 熊野のコラム

※このコーナーは隔月で掲載致します。

第４回　「いまどうなっているの？お米の状況④」
現物の売り買い市場の裾野が広がるコメ業界

熊野（くまの）　孝文（たかふみ）　1954年鹿児島県生まれ。米穀新聞社記者、30年以上にわたりコメの流通現場を中心に取材。

コメの価格動向を知るために仲介業者のところへ出向き話を聞きに行きます。仲介業者とはコメの売り手と買い手をマッチングさせる業者のことですが、ごく小人数でやっているところもあれば米卸が株主になって組織的に行っているところもあります。40年近く仲介業をやっている社長さんのところへ行くと５分もしないうちに次から次に携帯に電話がかかって来て様々な産地銘柄のコメを売り買いしています。よく様々な銘柄のコメの価格の位所を把握しているなと感心しますが、そのくらいのことが出来ないとこの仕事は務まりません。もっと驚くのは過去の相場動向も良く覚えていることで、頭の中にコメのチャート（値動きを示す折れ線グラフ）が入っているのではないかと思えるほどです。この社長さんは現物の売り買いだけでなく、売り手、買い手の要望があれば長期スパンの取引も行います。なんと佐賀のヒヨクモチの例では３年契約の取引も行ったそうです。買い手とは３年間固定価格の契約で、産地とはその年の相場でこの社長さんが買取るという契約です。つまり買取価格が高ければ損をするという事になりかねないリスクの高い契約ですが、実際に損をしました。ただし、確実に受け渡しを履行したので信用は得ました。こうした信用があるので40年近くもコメの仲介業をやってこられたのでしょう。

記者が今最も関心を持っている仲介業者は商品取引員の法人部が行っている仲介業です。関心を持った理由は２つあります。ひとつは仲介するための売り買いのメニューが多いことと６月から令和元年産米の売りメニューを出したからです。

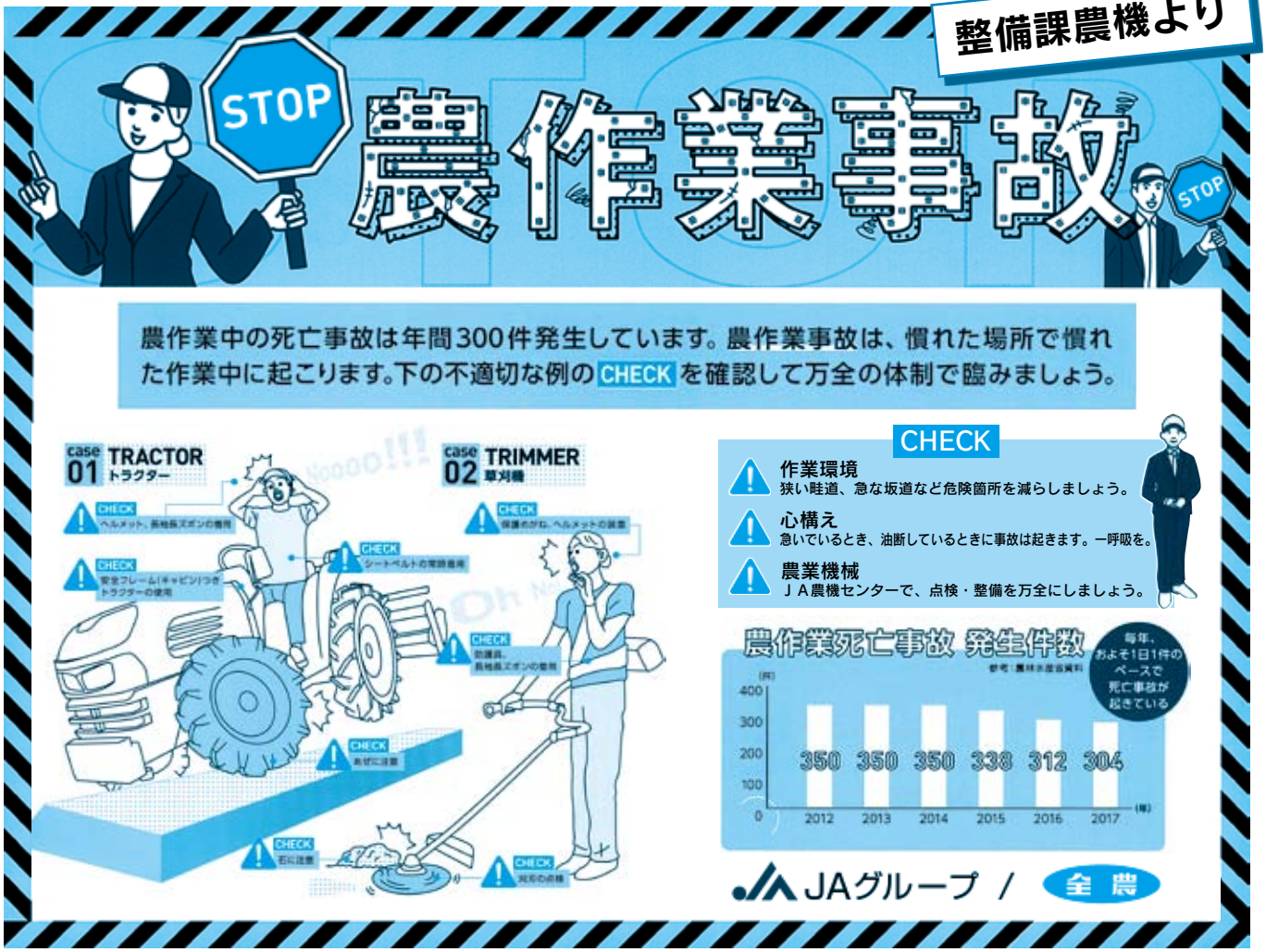
商品取引員が行うコメの仲介業は、米穀業者が行う仲介業とは少し違います。取引員が取引相手にする生産者や集荷業者、コメ卸等は、この取引員に口座を開設しているところで、かつコメ先物市場（東京コメ、新潟コシ、秋田こまち）に売り玉、買い玉を建てている業者です。商品取引業界では一般投資家と区別するためコメの現物を扱う生産者や集荷業者､米卸､需要者を「当業者」と呼んでいます。なぜ、取引所に売り買いの玉を建てている当業者を対象にしているのかと言うと、売り買いの玉を建てることによって当業者は取引員の口座に建玉の枚数に応じて証拠金を積みます。証拠金は毎日の値動きによって値洗いされますが、証拠金があることによって代金の不払い等が起こらないからです。

実際に売り買いする場合は「合意早受け渡し制度」を利用します。これは仮にＡと言う米卸が東京コメの８月限に買い玉を建てていたとします。その卸が早急に現物が欲しいと思った場合、この卸は取引員に年産、産地銘柄、数量、受渡条件等を書面かメールで通知します。取引員はこの条件で自社に口座をもつ当業者の中から売り手を探し、取引を成立させるという手法を取ります。成約は必ず取引所に報告して、売り買いの玉を反対売買するという事を行います。納会日を待たずに早く現物が手に入るので早受け渡しと呼んでいるのです。この早受け渡し制度のメリットは、売り手、買い手とも自社が希望する通りの条件を提示することが出来るので、先物価格に縛られることはありません。しかも仲介手数料は１俵53円46銭で一般の仲介業者の手数料より若干割安に設定されています。こうしたこともあって６月４日に提示された売り買いのメニューでは、売りが79産地銘柄、買いが25産地銘柄もありました。しかも実際に成約した件数も５月一ヶ月だけで19件6549俵もありました。

もう一つの理由は、６月４日の売り買いメニューに令和元年産米の売り物が出ていたためです。田植えが終わったばかりの長野県産風さやかが１、２等、産地置場条件で１万3,700円の売り物が200俵出ていました。まだ、収穫されないうちに売り物が出ているという事は、買い手は収穫前に自社が必要とする産地銘柄を手当て出来るという事です。もちろん新潟コシ、秋田こまちの先物市場では新潟コシヒカリ、秋田あきたこまちに限って先物市場で買い玉を建てることによって納会で現物を受けられますが、その他の産地銘柄はそういうわけにはいきません。言ってみれば、この取引員は自社の売り買いメニューで収穫前の産地銘柄を売り買い提示することによって「先渡し延べ取引市場」を作ろうとしているわけです。

〈つづく〉

整備課農機より



ＪＡ給油所ＰＯＳ機器変更に伴う臨時休業について（お知らせ）

日頃、ＪＡ給油所事業をご利用頂きまして誠にありがとうございます。

この度、改正割賦販売法に係るクレジットカード取扱いについて、加盟店に対しクレジットカード端末のＩＣ対応化による不正使用対策が義務化されることになりました。このことを受けて、令和元年６月27日開催の通常総会に令和元年度事業計画（ＰＯＳ機器設置工事に係る固定資産取得）として議案付議し、可決させていただきました。

つきましては、ＰＯＳ機器変更工事に伴い、下記のとおり臨時休業させて頂きます。大変ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解くださるようお願いいたします。

今後とも組合員、利用者のためのＪＡ給油所として事業推進してまいりますので、引き続きご利用くださいますようよろしくお願い申しあげます。

◆臨時休業日　令和元年７月18日（木）◆

フレミズだより

●活動報告

６月11日

大潟富士
サルビア植え
（役員）

～フレミズ部員募集中～

フレミズは楽しい行事を通して、住区の友人だけではなく様々な出会いを広げられる交流の場です。まずはお試し部員からはじめてみませんか？

詳しくはお知り合いの部員、または「あぐりプラザ」（45-2214）までお問い合わせください。

青年部 活動報告と予定

随時部員を募集していますので、興味のある方はぜひＪＡ大潟村営農支援課（TEL：45-3033）までご連絡ください！

●活動報告

５月31日　役員会（営農支援課和室）
・農協理事選アンケート内容について
・さなぶり、圃場巡回日程について
・終了後、意見交換会
６月５日　理事選アンケート配布
６月20日　圃場巡回・さなぶり（秋田市）

●活動予定　未定

Information

消費税軽減税率制度説明会のご案内

税務署では、軽減税率制度等や軽減税率対策補助金（複数税率対応レジの導入等支援）についての理解を深めていただくために、軽減税率制度等に関する一般事業者向けの説明会を開催しますので、是非ご参加ください。なお今後、農家向けの説明会も予定しております。

開催日時	開催場所	説明内容
令和元年７月30日（火） 午後１時30分～午後３時	ＪＡ大潟村会館 ２階　大会議室	①消費税軽減税率制度の概要について ②インボイス制度について

※当日は筆記用具をご持参ください。

【お問合せ先】
秋田北税務署　電話　018-845-1161
個人課税第一部門（内線122）　法人課税部門（内線132）
（お電話の際は、音声ガイダンスに沿って『２』を選択してください。）

農業経営収入保険相談窓口のご案内

収入保険の内容、保険料、積立金、加入申請の手続き等を知りたい方は、お気軽にご相談ください。

- **設置日**　７月10日、17日、24日、31日（いずれも水曜日）
  ８月（予定）７日、21日、28日（いずれも水曜日）
- **時　間**　午前９時～午後４時
- **会　場**　ＪＡ大潟村会館　２階　小会議室

【お問合せ先】
秋田県農業共済組合　事業部　収入保険課
電話　018-825-7316

職　員　人　事

異　動　**７月１日付**　職員の人事異動を行いましたのでお知らせいたします。

氏　名	新　任	旧　任
伊藤　悌	監査課課長	経営課課長補佐
畠山　深雪	生活課課長補佐	生活課店舗係係長
牧野真理子	資材課課長補佐	資材課資材係係長
猿田麻都香	総務課管理係係長（経理係係長兼務）	総務課管理係主任
齊藤　究	営農支援課営農指導係係長	営農支援課営農指導係主任
田中　佑哉	営農支援課営農指導係係長（販売係係長兼務）	営農支援課営農指導係主任
清水　賢喜	整備課自動車整備係係長	整備課自動車整備係主任
北嶋　尚之	整備課農機整備係係長	整備課農機整備係主任
長谷山　隼	監査課監査係主任	監査課監査係
鎌田　昌吾	経営課経営指導係主任	経営課経営指導係
柏崎　裕紀	共済課共済係主任	共済課共済係
貝塚　諒	整備課農機業務係主任	整備課農機業務係
佐々木　真	総務課管理係	資材課資材係

臨時従業員の人事異動を行いましたのでお知らせいたします。

氏　名	新　任	旧　任
田中　和也	生活課店舗係	生活課コンビニ係

理事会報告

６月25日開催

報告事項
- 業務報告について
- コンプライアンス委員会報告について
- 安全衛生委員会報告について
- 内部監査実施要領の一部改正について
- 内部管理態勢にかかる指導要領・ＪＡバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」及び要改善ＪＡ要領・ＪＡバンク基本方針に基づく「経営管理資料」の報告について
- 内部監査報告について

議　案
第38号　平成30年度期末監事監査意見書に対する回答について
第39号　内部監査規程の一部改正について
第40号　職員育児休業規程の一部改正について
第41号　職員介護休業規程の一部改正について
第42号　自動車共済損害調査業務の分担に関する協定の締結について
第43号　行政庁に提出する業務報告書について
第44号　農協法第54条の３の規程に基づく業務及び財産の状況に関する説明書類について
第45号　アグリプラザ店内における調剤薬局のテナント賃貸借契約について
第46号　夏期手当の支給について
第47号　貸付金について

協議事項
- コンビニ単体での収支決算資料の公開について

６月27日開催

議　案
第48号　組合長の選任について
第49号　専務理事の選任について
第50号　常務理事の選任について
第51号　代表理事の選任について
第52号　特定理事の選任について
第53号　常勤理事の担当業務について
第54号　理事の職務代理順位について
第55号　各委員会等の委員の選任について
第56号　常勤理事の業務引継に伴う立会人の指名について

五城目警察署からのおしらせ
みんなで防ごう　水の事故

毎年、夏になると痛ましい水の事故が発生しています。家族はもちろんのこと、地域のみんなで声をかけあって水の事故をなくしましょう。

★子どもから目を離さないようにしましょう。また、危険な場所で遊んでいる子どもを見かけたら「危ないからやめなさい。」とはっきり注意しましょう。
★悪天候のとき、波の高いときや遊泳禁止区域では絶対遊泳しないようにしましょう。
★立入り禁止区域には、絶対に入らないようにしましょう。
★自宅周辺の危険個所（用水路・池・沼）に注意しましょう。

五城目警察署　TEL 018-852-4100

ＪＡ大潟村の概況　2019年６月末現在

貯　金…295億1,371万円
貸出金…　82億1,336万円
出資金…　9億3,440万円
正組合員数……1,066名
准組合員数……　42名

No.239

初めてのお誕生日おめでとう!!

伊藤あずさちゃん

いつもニコニコ笑顔のあずさちゃん。
さすがは我が家の３番目！家にあるおもちゃはすべて私のもの。
これからも兄弟仲良く、元気に大きくなってね（^-^）

このコーナーに掲載希望の方はご連絡お待ちしております。　TEL 45－2211　広報担当

フォトニュース PhotoNews

がんばれ！大潟ドリームス

野球ボールを贈呈

共済課は6月4日、野球スポーツ少年団「大潟ドリームス」へボール3ダースを贈呈し、団員を代表して佐野千彰（ちあき）主将が受け取りました。

ＪＡ共済では毎年、生活福祉活動の一環として、学童の体力増強と健全なスポーツ精神の育成を図ることなどを目的に「ＪＡ共済学童野球大会」を開催しており、県内14ＪＡの管内代表が頂点を目指します。ボール贈呈は、大会へ参加する同チームを応援するために毎年行っているものです。

今年の大会は9月28・29日に開催予定です。皆様の熱い声援をお願いします。

高橋勇輝常務（写真左）からボール▶を受け取った佐野千彰（ちあき）主将（同右）

▲大潟ドリームスの皆さん、今年も熱戦を期待します！

生育は順調です

特産かぼちゃ生産組合圃場巡回

営農支援課は6月19日、圃場3箇所とハウス2箇所を巡回し、30人が参加しました。

ＪＡでは農業者の所得増大と農業生産拡大のため、水稲育苗後のハウス利用の推進に努めています。今年は53農家とＪＡ青年部などの村内組織が、全体で13・8㌶栽培しています。

今年は気温が例年よりも高めに推移しているため、生育はおおむね良好とのことです。特産かぼちゃ生産組合の吉原忍組合長は、「今後も順調に生育し、反収が上がることを期待している」と述べました。

▲特産かぼちゃ生産組合の皆さん

◀圃場での研修会の様子

JAだより おおがた
〒010-0443 秋田県南秋田郡大潟村字中央1-5　TEL 0185-45-2211㈹　FAX 0185-45-2273
インターネットアドレス http://www.ja-ogata.or.jp/　組合長ブログ http://blog.ja-ogata.or.jp/
発行／大潟村農業協同組合　印刷：㈱八郎潟印刷